



AEDを使用した心肺蘇生法普及500人講習会

日時 **2016年9月4日(日)** (13時から15時30分まで)
受付開始12時30分より

※当日午前10時現在で神戸市に気象警報が発表されている時は中止します。

どなたでも参加できます。
参加費無料

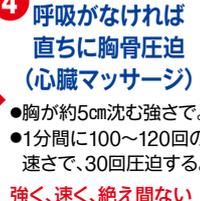
会場 **神戸松蔭女子学院大学 大学会館** (神戸市灘区琵琶町3-2)

AEDを使用した心肺蘇生法の手順

- 1 意識の確認**
肩を叩き「大丈夫ですか」と強く呼びかける。

- 2 救助の要請**
意識がなければすぐさま救助を要請する。大声で「だれか来て」「救急車をお願いします」「AEDを持ってきて」

- 3 呼吸の有無の確認**
気道を確認して、胸の動きを目で見、呼吸音を耳で感じて呼吸の有無を確認する。

- 4 呼吸がなければ直ちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)**
●胸が約5cm沈む強さで。
●1分間に100~120回の速さで、30回圧迫する。
強く、速く、絶え間ない胸骨圧迫を。

- 5 人工呼吸**
気道確保した状態で鼻をつまみ、口から2回続けて胸が膨らむ程度息を吹き込む。(できなければ省略してもよい)

- 6 AEDが到着するまで ④胸骨圧迫と⑤人工呼吸を繰り返し行う。**

- 7 AEDが到着**
●電源を入れる。
●電極パッドを装着
パッドと身体の間隙がないか、衣服やアクセサリーに触れていないか、ペースメーカーが皮下に装着されていないか確認する。
●患者に触れないようにまわりに指示する。
●ショックボタンを押す。

- 8 救急車が到着するまで、AEDの音声ガイダンスに従い心肺蘇生(胸骨圧迫と人工呼吸)を継続する。**

基調講演

『あなたは愛する人を救えますか』(約40分)

【講師】 **河村 剛史**(医学博士)

健康スポーツ関連施設連絡協議会会長、河村循環器病クリニック院長

実技講習

『AEDを使用した心肺蘇生法』(約90分)



受講者全員に受講証明書を授与します

当日会場では、AED展示紹介コーナー、救急テーピングコーナー、海洋深層水コーナーなどを設けています。また、参加者全員に粗品進呈。加えて豪華景品が当たる「お楽しみ抽選会」もあります。

お願い

動きやすい服装・汗拭き用タオル等をご用意ください。(更衣室はありません。)

※申込み後とくに通知しませんので当日直接会場へお越しください。

- 【主催】健康スポーツ関連施設連絡協議会
- 【後援】兵庫県 (公財)兵庫県健康財団
(公財)健康・体力づくり事業財団 中央労働災害防止協会
(公財)日本心臓財団 神戸新聞社 ラジオ関西
神戸松蔭女子学院大学
- 【協力】宮野医療器(株) フクダ電子(株) 日本光電工業(株)
フィジオコントロールジャパン(株) 日本ライフライン(株)
赤穂化成(株) (株)ドテヤマビジネス ピップ(株)

申込みについて

最初に「AED500」と明記し必要事項をきれいに記入してメールで下記あてに申し込んでください。(メール送信ができない場合は郵送またはFAXでも可)

必要事項

①氏名(フリガナ)と年齢・性別 / ②住所 / ③電話番号(日中連絡が取れるところ) / ④職種・職業

あて先 **健康スポーツ関連施設連絡協議会事務局** (〒655-0893 神戸市垂水区日向1-4-1-3F KTVフレスコ内)

【メールアドレス】 aed500@hyogohsc.or.jp 【FAX】078-708-8500 【電話】080-6129-6858

※参加不可能な場合のみこちらから連絡をします。当方より連絡がない場合は当日直接会場にお越しいただきご参加ください。